

2017Season

3rd



2017年度

第3回ゴールドッチ大会

<大会報告書>



ゴール
ドッチ

2017年12月1日



【開催要項】

日 時	2017年11月12日(日曜日)
会 場	千代田区立麴町中学校 体育館 千代田区平河町 2-5-1 東京メトロ線 永田町駅5番出口より、徒歩3分
主 催 主 管	一般社団法人日本ドッチビー協会 DBJA 千代田区ドッチビー協会 DBAC
協 賛	文化シャッター株式会社 東京キリンビバレッジサービス株式会社 ワタミ株式会社
部門／資格	年齢性別区別なし（小学生高学年以上を推奨）
表 彰	優 勝 / 準優勝 / 第三位

【競技方法】

- 試合時間 : 1試合 前・後半各7分、ハーフタイム90秒
- 対戦形式 : 1次リーグ ➡ 3チームで構成した4つのリーグ戦。
2次トーナメント ➡ 予選リーグ成績の1/2/3位各トーナメント戦。
- ルール : 日本ドッチビー協会公式ルールで実施。
下記の通り、一部大会独自ルールを採用しました。
- 1) 試合の人数は基本4名。小・中学生チームは5名。
 - 2) 1次リーグ、規定時間終了時、同点の場合、引き分け。
2次トーナメント、同点の場合、PT戦。

※大会結果／対戦スケジュール（当日タイムスケジュール）は別紙をご参照ください。

【参加チーム一覧】

		大人	小人	計
ねぎちる	社会人（企業）	8	2	10
大乱闘中	小学生（荒川区／クラブ）	0	10	10
劇渋ボーイズ	社会人（企業）	12	0	12
M. D. C	小学生（武蔵野市／クラブ）	0	9	9
M. D. C	混成（武蔵野市／クラブ）	8	0	8
NDCヤソップ	混成（足立区／クラブ）	9	0	8
NDCウソップ	小学生（足立区／クラブ）	0	8	8
ちゃばんず	社会人（アルティメットクラブ）	9	0	9
TTV	混成（北区／クラブ）	8	0	8
COYOTe s	大学生（アルティメットクラブ）	10	0	10
s t y l e	大学生（アルティメットクラブ）	7	0	7
麴町ゲッターズ	小中学生（千代田区／クラブ）	0	8	8

●チーム総合計 : 12チーム

●参加選手総数 : 108名

内訳/子ども（小学生以下） 37名

/おとな 71名

●大会関係者総数 : 29名

内訳/チーム監督コーチ 20名

/主要スタッフ 9名

◆大会関与者総合計 137名

◆観戦・引率保護者数 約40名

大会関係者総合計 約177名

<参加賞> すべての当日参加選手に対して以下を各1贈呈しました。

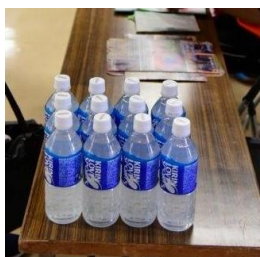
（受付時）●東京キリンビバレッジサービスご提供＝555ml スポーツドリンク

●文化シヤッターご提供＝マウスパッド

●ワタミご提供＝グループ共通お食事券(500円)

●DBJA提供＝バラエティグッズ

※ドリンク以外は
閉会式にて
配布しました。



【講 評】



11月12日(日)
2017シーズン第3
回ゴールドドッチ大会
が千代田区立麴町
中学校で開催され
ました。

この大会の最終
案内において、参加
チームの皆さんには
あらかじめ告知しま
したが、【特記事項】
として右記の通り、
案内いたしました。

簡単に説明しま
すと今年度、2017
シーズン過去2回の
成績と今回の3回
大会の成績をポイント
集計して、上位の
チームに次回大会
へ出場オファーする
チームを決定する。
という趣旨です。

【特記事項】

本大会において、次回大会へ出場オファーを おこなうチームを決定いたします。

協会ホームページ【主催・主管行事】一覧表においてディスクドッチ関東大会(仮称)／
足立区として告知しています大会の詳細はまだ発表しておりませんが、会場については
綾瀬にあります東京武道館で決定しています。

現在、調整準備中ではありますが、大会タイトルとして「広域ドッチビーコンペティション
第3回 関東大会 2017」として開催することに決定いたしました。

ついでには2018年2月18日(日曜日) 関東大会の開催部門としてゴールドドッチ大会の
開催を予定していますが会場事情により、選抜4チームによっておこないます。

4チームの選抜手段について、過去麴町中学校でおこなった2017Season大会2戦の
ポイントと今回第3回の成績を含めた、3大会すべての成績をポイント集計した結果を基
に出場いただいた全チームの中からポイント上位4チームを基本に出場オファーします。

突然のご連絡となり誠に恐縮ではありますが何卒、ご理解・ご協力のほどお願いします。

◆現在の各チームポイント状況は(別紙⑤)2017Seasonゴールドドッチ大会 成績一覧
をご参照ください。

~~~~~ 出場オファーの要件は以下の通りです。 ~~~~~

- 1回/2回、各回チャンピオンチームは当確とします。
- 3回チャンピオンが1回/2回と違った場合 ⇒ 3回チャンピオンは当確とします。  
残り1枠は各回チャンピオンチームを除いた、ポイント上位チームが当確とします。
- 3回チャンピオンが1回/2回と同じ場合 ⇒ ポイント上位2チームが当確とします。
- 当確チームが出場辞退した場合  
(出場オファーはDBJAからのお願いであり、強制ではございません)  
⇒ ポイント上位順に後日、協会より出場オファーの連絡を差し上げます。

このことが影響したとは思えませんが、今回はどの試合も接戦が多くみられました。特に順位決定トーナメント段階では12ゲーム中、PT戦が4つ(1/3)も発生。また、最上位トーナメントでは、最大差でも3点の決着となるなど僅差勝利が続出して、見て楽しめる競技である。とあらためて感じられる大会となりました。



この「見て楽しめる」の意味として、ひとつはいくつかの新規参入チームが試合の勝負に関わらず、楽しそうにプレーしていることが挙げられます。見ていて、思わず笑ってしまう楽しさを提供してくれました。

さらに前回大会でも同様に報告していますが、ほぼ常連となる各チームは非常に上手になっていることは間違いなく、こちらは「観て学ぶ」ことができる試合を「魅せてくれる」ことで全体のレベルアップに寄与してくれている、と感じました。

第3回大会の成績は、順位トーナメント戦の2試合どちらも1点差の勝利で第1回に続き、**style**が2度目の優勝を遂げました。準優勝は第2回大会の勝者**ちやばんず**となり、第3位は、シーズン3戦すべて3位以内をキープした**NDCヤソップ**という結果でした。

第3位/NDCヤソップ



優勝/style



準優勝/ちやばんず



これにより2017シーズン3戦集計結果が出揃い、次回2月、東京武道館での大会に上記3チームに加え、ポイント上位となったM. D. Cを加えた4チームへオファーをおこなうことと決定しました。

東京武道館での大会は久しぶりとなる広域ドッジビーコンペティションシリーズとして、ディスクドッジ／ゴールドドッジを同時開催する大会となり、多くの観客の中、フルコートでの対戦となる予定です。4チームには今回同様、魅せるゲームを期待しています。



今後のゴールドドッジ種目の課題として、小学生部門の確立があると思います。ドッジビーの特長である年齢性別差がなく、は常に意識していますが、この種目における体格の差は如何ともし難く、検討すべき事項である。と認識しています。関係各位にはご協力のもと、無事大会を終了できたことを御礼申し上げます。

